

宮城県・仙台市教員採用試験

教養試験

令和8年度(2025年実施)

1 「第4期教育振興基本計画」（令和5年6月16日閣議決定）においてコンセプトに掲げている「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」について誤りを含むものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 1 ウェルビーイングとは身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福をも含むものである。
- 2 ウェルビーイングとは国や地域の文化的・社会的背景によらない、画一的な概念でなければならない。
- 3 ウェルビーイングの実現とは、多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなることであり、教育を通じて日本社会に根差したウェルビーイングの向上を図っていくことが求められる。
- 4 子供たちのウェルビーイングを高めるためには、教師のウェルビーイングを確保することが必要であり、学校が教師のウェルビーイングを高める場となることが重要である。

2 「教育の情報化に関する手引」（令和元年12月文部科学省）に示されている情報社会の特性と児童生徒の利用の実態について誤りを含むものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 1 インターネット利用の内容として、情報検索だけでなく、SNSや動画視聴の利用が多くなっている。これにより、インターネットを過度に使用してしまう「ネット依存」や「使いすぎ」に該当する児童生徒が増加することが懸念される。
- 2 児童生徒のインターネット利用について、フィルタリングサービスの向上や健康に対する影響への懸念があることから、利用開始の早期化は見られない。
- 3 SNSの利用増加により、家族や友人だけではなく、知らない人とのメールやメッセージのやり取りが容易になっている。これにより、インターネット上で知り合った人とのトラブルにつながる懸念がある。
- 4 インターネット上でのトラブルにつながる問題行動について、「トラブルを起こしてしまうかもしれない」という自覚がないまま、インターネットを利用している可能性が考えられる。

3 「小学校学習指導要領」（平成29年告示）、「中学校学習指導要領」（平成29年告示）及び「高等学校学習指導要領」（平成30年告示）の総則に記載されている教育課程の実施に関する内容として誤りを含むものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 1 単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童（生徒）の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うこと。
- 2 言語能力の育成を図るため、各学校において必要な言語環境を整えるとともに、国語科を要としつつ各教科（・科目）等の特質に応じて、児童（生徒）の言語活動を充実すること。
- 3 情報活用能力の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること。
- 4 児童（生徒）が生命の有限性や自然の大切さ、主体的に挑戦してみることや多様な他者と協働することの重要性などを実感しながら理解することができるよう、体験活動に関する教育活動全般を家庭や地域社会に移管し、学校は体系的・継続的に実施できるよう支援すること。

- 4 「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLO プラン）」（令和5年3月文部科学省）により示されたものとして誤りを含むものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。
- 1 高等学校等においても柔軟で質の高い学びを保障するが、中学校から義務教育ではない高等学校等への進学の際には、個人情報保護の観点から「児童生徒理解・支援 シート」を含めた支援内容等の引継ぎは行わないこととする。
 - 2 不登校の児童生徒全てが、学びたいと思った時に学べる環境を整えるだけでなく、学校に戻りたいと思った時に本人や保護者の希望や状況に応じてクラスを変えたり、転校したりすることについて丁寧な相談を行う。
 - 3 1人1台端末を活用した心や体調の変化の早期発見を推進し、不登校となる前に、「チーム学校」による支援を行う。
 - 4 不登校特例校の取組等も参考にしつつ、一方通行型でない、子供たちの特性に合った柔軟な学びを実現し、それぞれが前向きに学べる学習環境に整える。
- 5 地方公務員法に規定されている服務に関する条文として誤りを含むものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。
- 1 すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当つては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。
 - 2 職員は、その職務を遂行するに当つて、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。
 - 3 職員は、政党その他の政治的団体の結成に関与し、若しくはこれらの団体の役員となつてはならない。ただし、これらの団体の構成員となるように、又はならないように勧誘運動をすることについては、この限りではない。
 - 4 職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また、同様とする。
- 6 次の文章は、「こども大綱」（令和5年12月22日閣議決定）の一部である。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

学童期は、こどもにとって、身体も心も大きく成長する時期であり、（a）や道徳性、社会性などを育む時期である。自らのことを客観的に捉えられるようになり、善悪の判断や規範意識を形成するとともに、集団生活で様々な課題に直面する中で、自らの（b）を自覚し、友人関係や遊びを通じて協調性や自主性を身に付ける。学童期のこどもが、安全・安心が確保された場で、小さな（c）も経験しながら、直面した課題に全力で取り組んで達成する成功体験を重ね、（a）を高めることができる環境を整えていくことが重要である。

- | | | |
|-----------|---------|------|
| 1 a 自己肯定感 | b 長所や短所 | c 成功 |
| 2 a 自主性 | b 長所や短所 | c 失敗 |
| 3 a 自己肯定感 | b 役割や責任 | c 失敗 |
| 4 a 自主性 | b 役割や責任 | c 成功 |

7 「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き」（令和2年6月改訂版文部科学省）に示されている学校・教職員の役割、責務として誤りを含むものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 1 虐待の早期発見・早期対応等に努める。
- 2 虐待の事実を子供に確認してから、市町村や児童相談所等へ通告する。
- 3 保護者から情報元に関する開示の求めがあったとしても、情報元を保護者に伝えない。
- 4 虐待を受けた子供の保護・自立支援に関し、関係機関への協力を行う。

8 次の文章は、「小学校学習指導要領」（平成29年告示）の総合的な学習の時間「第3指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

- (1) 年間や、単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、児童の（a）の実現を図るようにすること。その際、児童や学校、地域の実態等に応じて、児童が探究的な見方・考え方を働かせ、教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習や児童の（b）等に基づく学習を行うなど創意工夫を生かした教育活動の充実を図ること。
- (2) 略
- (3) 他教科等及び総合的な学習の時間で身に付けた資質・能力を相互に関連付け、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにすること。その際、（c）、情報活用能力など全ての学習の基盤となる資質・能力を重視すること。

	a	b	c
1	主体的・対話的で深い学び	発達段階	問題解決能力
2	生涯を通じた学び	興味・関心	問題解決能力
3	主体的・対話的で深い学び	興味・関心	言語能力
4	生涯を通じた学び	発達段階	言語能力

9 「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説自立活動編（幼稚部・小学部・中学部）」（平成30年3月文部科学省）で示された、自立活動の内容における自閉症のある児童生徒への具体的指導内容と留意点として誤りを含むものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 1 感覚の過敏さがあり大きな音がしたりすると情緒が不安定になることがある場合には、自分から別の場所に移動したり、音量の調整を他者に依頼したりするなど、自ら刺激の調整を行い、気持ちを落ち着かせることができるようにすることが大切である。
- 2 自分の気持ちを適切に伝えるのが難しく他者に不適切な行動をとってしまう場合には、自分を落ち着かせることができる場所に移動して、慣れた別の活動に取り組むなどの経験を積み重ねながら、興奮を静める方法を知ることや、感情を表した絵カードやメモなどを用いて自分の気持ちを伝える手段を身に付けられるように指導することが大切である。
- 3 日課と異なる学校行事や急な予定変更に対応できず、混乱したり不安になったりしてどのように行動したらよいか分からなくなる場合には、スケジュールや予想される事態等を伝えたり事前に体験する機会を設定したりすることで、状況を理解して適切に対応したり、行動の仕方を身に付けたりする指導をすることが大切である。
- 4 不安を和らげるために自分を落ち着かせようとして、特定の動作や行動に固執するなど次の活動に切り替えることが難しい場合には、児童生徒が納得し切れなくても、周囲に合わせて次の活動に移るよう簡単な言葉で繰り返し指導し、こだわりを和らげるようにすることが大切である。

10 次の①～⑤の文は、「第4期教育振興基本計画」（令和5年6月16日閣議決定）において示された5つの基本方針である。この基本方針を説明したものとして誤りを含むものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

- ① グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
 - ② 誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
 - ③ 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進
 - ④ 教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
 - ⑤ 計画の実効性確保のための基盤整備・対話
- 1 社会の課題が多様化・複雑化する中、人文・社会科学と自然科学の融合などによる総合知よりも、文理の専門知による課題解決が重視されている。
 - 2 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実は、共生社会の実現に向けて必要不可欠な教育政策の方向性である。
 - 3 社会教育の充実による地域の教育力の向上や地域コミュニティの基盤強化を図ることが求められる。
 - 4 遠隔・オンライン教育やデジタル機器の機能を最大限に活用して誰もが質の高い教育を受ける機会を確保することが重要である。

- 11 次の文は、「主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の視点について」（令和2年6月国立教育政策研究所）の一部である。文中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

主体的・対話的で深い学びは、必ずしも1単位時間の授業の中で全てが実現されるものではなく、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、例えば、主体的に学習に取り組めるよう学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして自身の（a）を自覚できる場面をどこに設定するか、対話によって自分の考えなどを（b）する場面をどこに設定するか、（c）をつくりだすために、児童が考える場面と教師が教える場面をどのように組み立てるか、といった観点で授業改善を進めることが重要となる。

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1 a 教材や教具 | b 高めたりまとめたり | c 人間関係 |
| 2 a 学びや変容 | b 広げたり深めたり | c 学びの深まり |
| 3 a 教材や教具 | b 広げたり深めたり | c 学びの深まり |
| 4 a 学びや変容 | b 高めたりまとめたり | c カリキュラム |

- 12 次の文は、学校保健安全法の一部である。文中の（ a ）、（ b ）にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

第19条 （ a ）は、感染症にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

第20条 （ b ）は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。

- | | |
|------------|----------|
| 1 a 校長 | b 学校の設置者 |
| 2 a 学校の設置者 | b 校長 |
| 3 a 校長 | b 校長 |
| 4 a 学校の設置者 | b 学校の設置者 |

13 学校の『危機管理マニュアル』等の評価・見直しガイドライン」(令和3年6月文部科学省)に示されている避難訓練に関する内容について、次のA～Cの文の正誤の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

- A 訓練の実施時期や想定は、基本的なものだけでなく、時間・場所・季節・天候等、様々なパターンを経験できるよう応用的な視点・工夫も盛り込むことが望まれる。
- B 訓練の内容によっては訓練後に不安な気持ちをもつ児童生徒等がいる場合もあり、スクールカウンセラー等と連携し、個別対応することが求められるので、事前に検討して適切に対応できるようにしておく。
- C 訓練は学校だけで実施するのではなく、地域の関連機関や保護者と連携して行うことも必要であるが、保護者の負担を考慮し、保護者の引率による集団登下校訓練や保護者への引渡し訓練を実施することはできない。

	A	B	C
1	正	正	誤
2	正	誤	正
3	誤	誤	正
4	誤	正	誤

14 次の文章は、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)」(令和3年1月26日中央教育審議会)に示されている『令和の日本型学校教育』の構築に向けたICTの活用に関する基本的な考え方」に関する記述の一部である。文章中の(a)～(d)にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

- ICTが必要不可欠なツールであるということは、社会構造の変化に対応した教育の質の向上という文脈に位置付けられる。すなわち、(a)が進む中で、個別最適な学びを実現する必要があること、情報化が加速度的に進むSociety5.0時代に向けて、(b)など学習の基盤となる資質・能力を育む必要があること、少子高齢化、人口減少という我が国の人口構造の変化の中で、地理的要因や地域事情にかかわらず学校教育の質を保障すること、災害や感染症等の発生などの緊急時にも教育活動の継続を可能とすること、教師の長時間勤務を解消し(c)を実現することなど、これら全ての課題に対し、ICTの活用は極めて大きな役割を果たし得るものである。
- その一方で、ICTを活用すること自体が目的化してしまわないよう、十分に留意することが必要である。直面する課題を解決し、あるべき学校教育を実現するためのツールとして、いわゆる「(d)」の陥穽に陥ることのないよう、ICTをこれまでの実践と最適に組み合わせ有効に活用する、という姿勢で臨むべきである。

- | | | | |
|--------------|----------|--------------|--------|
| 1 a 子供たちの画一化 | b 情報処理能力 | c 子供への細やかな対応 | d 固定観念 |
| 2 a 子供たちの多様化 | b 情報活用能力 | c 学校の働き方改革 | d 二項対立 |
| 3 a 子供たちの画一化 | b 情報活用能力 | c 学校の働き方改革 | d 固定観念 |
| 4 a 子供たちの多様化 | b 情報処理能力 | c 子供への細やかな対応 | d 二項対立 |

15 人物と著書の組合せとして正しいものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

	ブルナー	デューイ	フレーベル	ルソー
1	『学校と社会』	『人間の教育』	『教育の過程』	『エミール』
2	『教育の過程』	『学校と社会』	『エミール』	『人間の教育』
3	『教育の過程』	『学校と社会』	『人間の教育』	『エミール』
4	『学校と社会』	『人間の教育』	『エミール』	『教育の過程』

16 次の文は、こども基本法の一部である。文中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

(基本理念)

第3条 こども施策は、次に掲げる事項を基本理念として行わなければならない。

一 全てのこどもについて、個人として(a)され、その基本的人権が保障されるとともに、差別的取扱いを受けることがないようにすること。

二 (略)

三 全てのこどもについて、その年齢及び発達に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して(b)を表明する機会及び多様な社会的活動に(c)する機会が確保されること。

四～六 (略)

- | | | | |
|---|------|------|------|
| 1 | a 認識 | b 意見 | c 参画 |
| 2 | a 尊重 | b 立場 | c 参加 |
| 3 | a 認識 | b 立場 | c 参加 |
| 4 | a 尊重 | b 意見 | c 参画 |

17 「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」(令和6年8月改訂版文部科学省)に示されているいじめ重大事態に対する学校における平時からの備えの内容として誤りを含むものを、次の1~4のうちから1つ選びなさい。

- 1 各学校においては、全ての教職員が、いじめ防止対策推進法、いじめの防止等のための基本的な方針、本ガイドライン及び「生徒指導提要(改訂版)」を理解し、学校いじめ防止基本方針の効果的な運用により、いじめの積極的な認知や早期発見・早期対応を徹底するとともに、いじめを重大化させない取組が重要である。
- 2 学校いじめ防止基本方針については、入学時・各年度の開始時に児童生徒、保護者、関係機関等に説明することも必要である。
- 3 学校がいじめへの対応で判断に迷う場合や、児童生徒・保護者がいじめ防止対策推進法第23条第2項に基づいた調査結果に納得していない場合等は、学校の設置者に相談することが必要である。そのため、迅速に学校の設置者に相談を行うことができるよう連携体制を整えておくことが必要である。
- 4 いじめ防止対策推進法第22条に基づいて、設置することが望ましい「学校いじめ対策組織」は、学校におけるいじめの防止及び早期発見・早期対応に関する措置を実効的・組織的に行うための中核となる組織である。

18 2次式 $x^2 - 10x - 24$ を因数分解したときの式として正しいものを、1つ選びなさい。

- 1 $(x - 6)(x - 4)$
- 2 $(x - 8)(x + 3)$
- 3 $(x + 2)(x - 12)$
- 4 $(x - 7)(x - 3)$

19 次のA～Cにあてはまる県名の組合せとして正しいものを、あとの1～6のうちから1つ選びなさい。

〈主な生産物〉

A 生うるし ホップ まつたけ りんどう

B あけび さくらんぼ 西洋なし 紅花

C デジタルカメラモジュール まぐろ類 養殖ぎんざけ 養殖ほや類

※「データでみる県勢 2025 日本国勢図会 地域統計版（令和6年12月）」による。主な生産物は、50音順に左から表記

	A	B	C
1	宮城県	山形県	岩手県
2	宮城県	岩手県	山形県
3	山形県	宮城県	岩手県
4	山形県	岩手県	宮城県
5	岩手県	宮城県	山形県
6	岩手県	山形県	宮城県

20 次の文の（ a ）にあてはまる四字熟語として最も適切なものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

彼は常に（ a ）としてどんな仕事も冷静にこなすため、周りからの信頼が厚い。

- 1 漱石枕流
- 2 泰然自若
- 3 意志薄弱
- 4 夏炉冬扇

21 次の1～4のうちから混合物を1つ選びなさい。

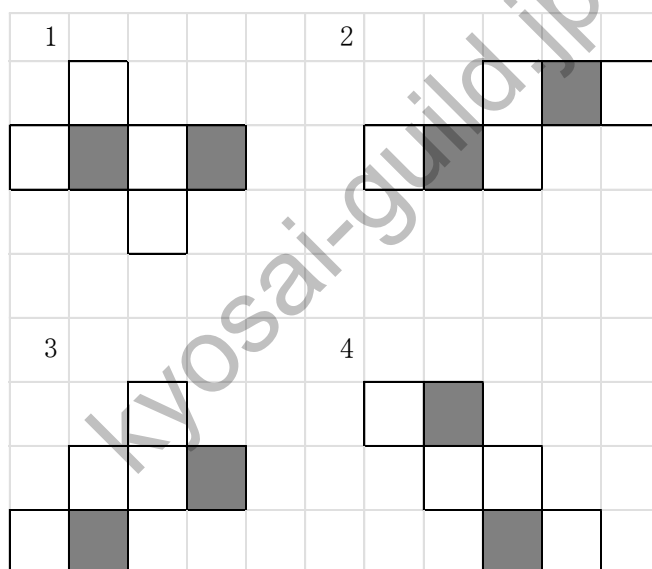
- 1 塩化銀
- 2 炭酸水素ナトリウム
- 3 塩酸
- 4 二酸化炭素

- 22 次の英文は、日本にホームステイしている外国の学生が書いた日記です。英文中の（ ア ）～（ エ ）にあてはまる語または語句の組合せとして正しいものを、あとの1～4のうちから1つ選びなさい。

About two weeks have passed (ア) I came to Japan. I have had a great time with my host family. Last night, my host father said to me, “Do you want to go fish-ing with me if it (イ) sunny tomorrow?” I answered, “Yes!” (ウ) I really like fish-ing. However, it rained a lot today. If it (エ) sunny, I could go fishing.

- | | | | | | | | | |
|---|---|-------|---|---------|---|---------|---|------|
| 1 | ア | since | イ | will be | ウ | so | エ | is |
| 2 | ア | when | イ | will be | ウ | because | エ | is |
| 3 | ア | since | イ | is | ウ | because | エ | were |
| 4 | ア | when | イ | is | ウ | so | エ | were |

- 23 立方体の展開図を組み立てたときに、色の付いている2つの面が隣り合う面となるものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。



- 24 次の文を読んで、文章の要旨として適切なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

著作権の関係で、掲載できません。

中屋敷均『わからない世界と向き合うために』

25 日本の東西南端の島名の組合せとして正しいものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

	最東端	最西端	最南端
1	沖ノ鳥島（東京都）	与那国島（沖縄県）	南鳥島（東京都）
2	南鳥島（東京都）	与那国島（沖縄県）	沖ノ鳥島（東京都）
3	沖ノ鳥島（東京都）	南鳥島（東京都）	与那国島（沖縄県）
4	南鳥島（東京都）	沖ノ鳥島（東京都）	与那国島（沖縄県）

kyosai-guild.jp

問題	正解番号	問題	正解番号
問1	2	問21	3
問2	2	問22	3
問3	4	問23	3
問4	1	問24	-
問5	3	問25	2
問6	3		
問7	2		
問8	3		
問9	4		
問10	1		
問11	2		
問12	1		
問13	1		
問14	2		
問15	3		
問16	4		
問17	4		
問18	3		
問19	6		
問20	2		